

# TOKYO WONDER SITE On Site Labo collaboration series

コラボレーション・シリーズ

美術、音楽、パフォーマンスなど様々なジャンルの人々が日本の伝統の担い手とつくる創造的プログラム。現代を切り開く新たな芸術表現は、自らの身体のうちにある世界観に深く根ざしてこそ次の展開がある。それは歴史によって形式化される前の伝統の奥底にある部分を掘り起こそうとすることであり、まさしくそれは現代の前衛の試みなのである。「伝統」と「未来」、「東洋」と「西洋」との出会い、融合により、底部に響き合う世界から新たな芸術作品は生まれる。

## collaboration vol.01

program



伝統と未来

+ikebana  
+music  
+visual arts

生花:

岡田幸三

一譜 立花

二譜 生花

三譜 なげいれ花

作曲:

原田敬子

“STRUCTURED IMPROVISATION

XI~XIII”(2005) (世界初演)

演奏:

稲垣聡(ピアノ)

大倉正之助(太鼓)

鈴木俊哉(リコーダー)

シュテファン・フツソング(アコーディオン)

ほか

空間デザイン:

トーキョーワンダーサイト

異分野芸術とのコラボレーションの過程で、変貌してゆける音(楽)として考案した「ストラクチャード・インプロヴィゼーション」(一部管理された即興音楽)。完全に記譜されたものとそうでないものが混合した楽譜。楽譜には音のみでなく、言葉やデッサンなども書かれており、演奏家に強烈な想像力を求めている。同時に、今回の生花は、出来上がった状態を鑑賞するだけでなく、生けられる過程をも演奏と同じくパフォーマンス・アートとして捉え、花人、演奏家、作曲家、建築家、美術家、舞台専門家と共に、「音(楽)と場の可能性」を試みる。岡田幸三氏の所作による音、鉦や鋸の音さえ、ここでは不確定的に現れる音として重要な意味を持っている。(原田敬子)

2005年3月31日 [木] 午後7時開演

トーキョーワンダーサイト

全席 5,000円

※事業運営のための寄付金とさせていただきます。

定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。ファックスの場合は裏面のお申し込み欄にご記入下さい。

## 岡田幸三

Kouzo Okada

1926年福島県喜多方市生まれ。第二次大戦後、独学で花を生けるようになり、やがて福島市で活動していた池坊の高弟茨木峰月師に師事、22歳の時、池坊の門弟となる。1952年池坊学園短期大学設立とともに入学。卒業後、学園内華道文化研究所の所員となる。以降、華道史の研究に没頭し講師を務める。1981年出家、1992年天台宗宝泉坊に入寺、法名悠照となる。2002年出院となり、ますます心願の花一筋の道を歩み現在に至る。2002年東京画廊にて、花所望における「立花・生花賞翫」の花の風興展を開催。

## 鈴木俊哉

Tosiya Suzuki

アムステルダム音楽院卒業。リコーダーを花岡和生・ワルター＝ファン＝ハウヴェに師事。リコーダーの可能性と技術の開拓に取り組む。B.ファーニホフ・原田敬子・細川俊夫・野平一郎・S.シャリーノといった作曲家たちと共同作業をおこない、彼等の作品を初演する。ウィーンモデルン・チューリッヒ新音楽の日々・ガウデアムス・ダルムシュタット・ISCM世界音楽の日々・秋吉台・パリの秋・武生・ロワイヨモン音楽セミナー等の音楽祭にソリストとして参加。ヨーロッパ・合州国・ベネゼエラ・トルコ・香港・日本で現代奏法に関するワークショップやリサイタルを行う。名古屋市民芸術祭賞・ダルムシュタット奨学生賞・クラレニツヒシュタイナー賞受賞。

## 原田敬子

Keiko Harada

桐朋学園大学で作曲、ピアノ、指揮、室内楽を学び、1993年に同研究科修了。作曲を川井学、三善晃、Brian Ferneyhough に、ピアノを間宮芳生の各氏に師事。日本音楽コンクール1位、芥川作曲賞、中島健蔵賞他を受賞。また世界の主要な音楽祭、現代音楽アンサンブルや国際的演奏家により委嘱を受けている。国際交流基金、野村国際文化財団、朝日新聞文化財団、ロックフェラー財団(ACC)他の助成により欧米豪州での活動の場を広げ、教育分野ではこれまでにフィレンツェ、ピサ、ポルト、リエージュなどの音楽大学で作曲講座を持った。1993年より桐朋学園にて後進の指導にあたるほか、静岡音楽館でも講師を務めている。

## シュテファン・フツソング

Stefan Hussong

旧西ドイツ出身。5歳よりアコーディオンを始める。トrossingen音楽大学にてフーゴ・ノードに師事、その後トント大学では作曲、対位法、管弦楽法、分析も学んだ。ドイツ学術交流会(DAAD)、バーデンヴュルテンブルク州ほかの奨学金を得る。'87年ガウデアムス国際コンクールで初のアコーディオン奏者として優勝。その後、東京やニューヨークでのデビューをきっかけに世界各国でソロ、室内楽などで活動を続けている。'99年ドイツ音楽協会クラシックCD部門で最優秀演奏家賞(エコー・クラシック)を受賞、これまでに約30枚のCDがリリースされている。また、現代音楽では多くの作曲家との協同作業を展開、これまでに100以上の新曲が彼のために書かれ、初演している。アコーディオンの可能性を拡大する音楽家として世界的な注目を集めている。教育者としては、シベリウス音楽院(フィンランド)、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院などでの教授を経て、現在はヴュルツブルク音楽大学教授。

## 稲垣聡

Satoru Inagaki

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業、リオン国立高等音楽院大学院修了。ピエール・ポントイエ、三浦みどり、富増久美子の各氏に師事。1991年、東京現代音楽祭室内楽コンクール(競奏I)入選。1992年、第4回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第1位・特別賞受賞。1998年、宝塚ベガ音楽コンクール第10回記念ガラコンサートに出演。ソロ活動のほか、内外のアーティストとの共演やコーディネートなど、アンサンブルピアニストとして活躍している。また、現代音楽の分野においても、アンサンブル・ノマドのメンバーとして活躍するとともに、新作初演を含め国内外の現代作品を数多く手がけている。海外でもハンガリー・国営ラジオ局、ソウル、パリ、ベルギーなどに招かれている。透明できらめく音色と艶やかな表現力には高い評価を得ている。相愛大学音楽学部助教授。

## 大倉正之助

Shonosuke Okura

大倉流15世宗家故大倉長十郎の長男。過去類を見ない「大鼓ソリスト」として新たな分野を確立し、至難の技とされる素手打ちにこだわる。自身で主催する能公演、様々な国のアーティストとのライブパフォーマンス活動など、またローマ法皇より招聘されバチカン宮殿内のクリスマス コンサートにて演奏、ニューヨークメトロポリタン美術館での「オリベ2003 in NY」に出演、スイス・ダボスで行われた世界経済会議(東京ナイト)での演奏等、世界各国の式典やイベントで「大鼓独奏」を披露。著書「鼓動」、CD「飛天」を発売している。



## 交通案内

御茶ノ水駅・水道橋駅(JR総武線)/水道橋駅(都営地下鉄三田線)/御茶ノ水駅・本郷三丁目駅(東京メトロ丸の内線)/本郷三丁目駅(都営地下鉄大江戸線)各駅よりそれぞれ徒歩7分  
※駐車場はございません

## 伝統と未来

住所・氏名・電話番号、ドネーションを明記の上、  
FAXまたはe-mailでトーキョーワンダーサイトまでお申し込みください。

フリガナ お名前	勤務先
ご住所	
電話	FAX
E-mail アドレス	
ドネーション 口 *コンサートシリーズ支援ドネーション=今回はお一人様5口(1口1000円)からでお願いします。	

## TOKYO WONDER SITE

## ドネーションお振込先

みずほ銀行 東京都庁出張所 普通預金 8012731  
名義: トーキョーワンダーサイトサポーター係  
代表 久米吉裕(くめよしひろ)

## トーキョーワンダーサイト

〒113-0033 東京都文京区本郷2-4-16  
2-4-16 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033, Japan  
TEL: 03-5689-5331 / FAX: 03-5689-7501  
http://www.tokyo-ws.org e-mail: info@tokyo-ws.org